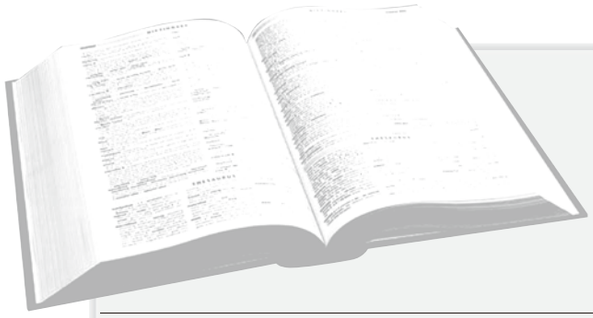


BOOK REVIEW ブックレビュー

編集部厳選の3冊

話題の一冊

「多様化」の時代だからこそ・・・改めて「派遣のメリット」を伝える

『やりたいことを仕事にするなら、派遣社員をやりなさい』

大崎玄長

「非正規労働者問題」が頻繁にメディアの俎上にあがり、昨年の労働者派遣法の改正議論の中でも、「生涯派遣法案」というような言葉が飛び交った。そんな中、派遣でイキイキと働く人や、派遣就業をきっかけに自分自身の新たな可能性やライフスタイルを見出した人にも多く出会っているに違いない多くの読者が「派遣とは、そんなに不幸な働き方なのだろうか?」と疑問を通り越してやりきれない思いを抱いていらっしゃるのではないだろうか。そんな方々の思いを代弁し、実態を踏まえない議論や報道のおかげで覆い隠されてしまっている「派遣という働き方の実際」を自分らしい働き方を探している人々にわかりやすく伝えたのが、本書だ。著者は、東京都大田区で地域密着型の派遣会社を創業した経営者である。

著者は、経済情勢の変化が激しいと同時に、「働き方に関する価値観」が多様化している時代において、「派遣社員こそ安定した働き方でこれからの勝ち組」と明確に言い切る。その上で、派遣社員からスタートして取締役に昇進した人、独立起業の資金作りに成功した人、親の介護、育児と仕事を両立させている人などの事例を紹介。

さらには、派遣という働き方が「会社本位」ではなく「仕事本位」であること、高収入が可能であること、プライベートとの両立がしやすいことなど、派遣のメリットをわかりやすく解説。派遣の仕組みも図解で紹介すると共に、今回の法改正におけるキャリアアップ支援策なども盛り込んで、派遣会社の存在意義を伝えていく。巻末には、オフィスワーク、販売・営業など分野別に派遣の仕事の内容やあると有利なスキルやキャリアアップモデルをイラスト入りで紹介。

派遣社員とのコミュニケーションに役立つと同時に、新入社員に自らの仕事の意義を体感してもらうために手渡したい一冊でもある。

総合法令出版　1300円+税

実用

「ありえない」ことはない。タブー視された問題を正面から解説

『タブーの労務管理』

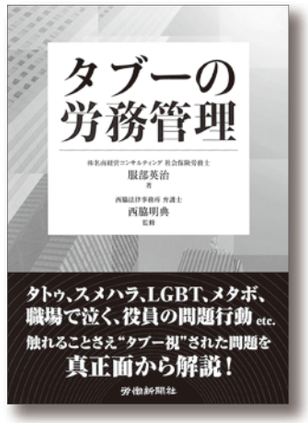
服部英治／著　西脇明典／監修

「新人歓迎会で毎年やっている余興をやってもらおうとしたら『パワハラだ』と言われた」「採用後、従業員の腕にタトゥ（刺青）が入っているのが分かった。企業のイメージや仕事の性格を考えると困るのだが、どう対応すべき?」「社内不倫や備品の持ち帰りなど、問題行動を起こした従業員を懲戒処分することはできるのか?」「職場での宗教の勧誘をやめさせたいが、強要したら人権問題に発展しないだろうか」……。

本書で取り上げられている労務管理上の問題の多くは類似書では、ほぼ取り上げられてこなかった、まさにタブー視されていたものである。

社会保険労務士である著者のひとりは、多様な価値観を有する従業員が増えているため、こうした従来では想像もできなかったような相談が増えていると指摘している。確かに、本書で扱われているテーマの多くは、読者や読者が関わっている企業の人事担当者にとって、「100%ありえないこと」ではけっしてないのだ。

本書は、安易に相談しづらいこうしたテーマに真正面から向き合い、問題の本質が理解できるように平易に解説した良書。LGBT(ゲイ、レズビアン等)はじめダイバーシティの雇用管理、SNSによるトラブルへの対応など、今日的なテーマも多く取り上げられている。



労働新聞社　1700円+税

自己啓発

過酷な環境でのサバイバルというプロジェクトが教えてくれるもの

『火星の人』（上・下）

アンディ・ウィアー／著　小野田和子／訳

今回は、ビジネス書を少し離れて、毛色の違う書籍を紹介しよう。本書は、マット・デイモン主演、アカデミー賞7部門にノミネートされるなど、話題を呼んだ、映画「オデッセイ」の原作。ストーリーは、有人火星探査機のクルーである主人公が、トラブルにより火星に取り残されたところから始まる。彼は、過酷な条件のもと、限られた物資と自らの技術・知識を駆使して生き延びていくのだ。

ビジネスパーソンに着目していただきたいことは、主人公が、自らのサバイバルを「プロジェクト」と捉えていることだ。彼は、まず、明確な「目標」を立てる。その達成のために必要な食料その他を計算、「現状」を把握し、「課題」を抽出していく。そして、「課題」を解決するための「計画」を立て、ひとつひとつ実行していくのだ。論理的思考に加え、常にユーモアを忘れない主人公の「モノの考え方」から学ぶべきものも多い。

早川書房　各640円+税

■「ビジネス本」ベストセラー
（日販 2 月 29 日調べ「単行本ビジネス」ベストセラー）

順位	書名	著者名	出版社
1位	超一流の雑談力	安田　正	文響社
2位	身近な人が亡くなった後の手続のすべて	児島明日美、福田眞弓ほか	自由国民社
3位	嫌われる勇気 自己啓発の源流「アドラー」の教え	岸見一郎、古賀史健	ダイヤモンド社
4位	結局、「すぐやる人」がすべてを手に入れる	藤由達藏	青春出版社
5位	大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる	井堀利宏	KADOKAWA
6位	自分を変える習慣力	三浦　将	クロスメディア・パブリッシング／発行 インプレス／発売
7位	難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください!	山崎元、大橋弘祐	文響社
8位	まんがでわかる7つの習慣 Plus	フランクリン・コヴィー・ジャパン　小山鹿梨子	宝島社
9位	一瞬でYESを引き出す心理戦略。	DaiGo	ダイヤモンド社
10位	人を動かす　文庫版	D・カーネギー／著 山口博／訳	創元社